

3 / 口当たりがまるやかに

15 「雪なごり」の原酒を搬出しました

昨年12月20日から約3カ月、雪の科学館に貯蔵していた「雪室熟成純米酒 雪なごり～瑞華～」の原酒が3月15日（水）に搬出されました。

雪の科学館で貯蔵されたお酒は、口当たりがまるやかになり、角の無いのど越しの良いお酒になります。

沼田のお酒向上委員会の小泉清彦会長は、熟成された原酒を見て「昨年も良い香りとお色だったが、今年はずっと良い。美味しいお酒になると思います」と雪なごりの完成を楽しみにしていました。



3 / 各市町の行政相談委員が意見交換

16 令和4年度北空知地区行政相談委員自主研修会

令和4年度北空知地区行政相談委員自主研修会が3月16日（木）ほろしん温泉ほたる館で開催されました。

近隣市町の行政相談委員や総務省北海道管区行政評価局の職員など12名が参加した研修会で野々宮宏会長（仲町東）は「この研修で今後の行政相談について話し合いましょう」と挨拶されました。

その後、行政評価局から令和4年度の行政相談受付状況などが紹介され、各市町の行政相談に関する意見交換会が行われたほか、各市町で起きている問題を共有しました。また研修会では、3月末で廃止となる恵比島駅も視察し、留萌本線の歴史を学びました。



3 / 14年間のご活躍に感謝

17 介護認定審査会感謝状贈呈式

中神歯科医院の中神宏司氏（市内1北）へ沼田町・深川市・秩父別町・妹背牛町・北竜町で構成されている「深川市ほか4町介護認定審査会」の審査会委員退任にあたり感謝状が贈呈されました。

中神氏は平成21年から令和4年3月まで14年にわたって審査会委員としてご活躍され、贈呈式で横山町長は「長きにわたり、町民の福祉向上にご尽力いただき、ありがとうございます」と述べ、感謝状を伝達しました。



3 / ありがとうございます

17 山田さんからタオルの寄贈がありました

山田はしめさん（市内1南）から福祉施設へタオルの寄贈がありました。

3月17日（金）に役場を訪れた山田さんは、「なごみで母がともお世話になりました」と横山町長にタオル150枚を手渡し、横山町長は「たくさんのタオルを寄贈いただきありがとうございます。大切に使用させていただきます」と感謝の気持ちを伝えました。

このタオルは、旭寿園、和風園、なごみで使用させていただきます。



3 / 少しでも早い野外活動へ

17 渡部建設小・中学校除雪ボランティア

渡部建設株式会社（渡部稔代表取締役社長）に3月17日（金）小・中学校グラウンドの雪割りボランティアを行っていただきました。

雪割りは毎年、地域貢献活動の一環として取り組んでいただいております。子ども達が少しでも早く野外活動ができるように実施しております。

沼田小学校の中川浩之校長は「子供たちは、グラウンドでのクラブ活動や外での活動を楽しみにしているので、毎年ボランティアを実施していただき、とても助かっています」と話されていました。



3 / 子どもたちが読む絵本を修理しました

17 本の修理講習会

図書館の利用促進と高齢者の生きがいづくりを目的に、3月17日（金）和風園の入居者4名が図書館にある本の修理を体験しました。

子どもたちがよく読んでいる絵本で表紙に修理が必要なものやページが外れてしまった本をテープやのりとボンドを使い、丁寧に修理していきました。

実際に体験して「本の修理がこんなに大変だと思わなかった」と初めて体験した本の修理作業に驚いていました。

この本の修理講習会は今後も継続して実施する予定となっています。



3 はばたけ絆を一つに15の笑顔

18 沼田学園沼田小学校第113回卒業証書授与式

沼田学園沼田小学校（中川浩之校長）第113回卒業証書授与式が、3月18日（土）執り行われました。

密を避けるため1・2年生はスクリーンでのメッセージ参加ではありましたが、大勢の保護者や3～5年生が見守る中、卒業生15名が中学校の制服を着て、一人ひとり卒業証書を受け取り、家族や先生への感謝の気持ちや中学校に向けた決意を話されました。

中川校長は「運動会や学習発表会、夜高あんどん祭りへの参加など、しっかり伝統を引き継ぎ、大きく成長してくれました。皆さんが輝けるようにたくさんの方々を支えてくれていることを忘れず、支えてくれたことに感謝を伝えられる人になってください」と式辞を述べられました。



3 新しい卓球台が導入されました

22 第4回生きがい講座「卓球教室」

教育委員会が主催する第4回生きがい講座が3月22日（水）開催されました。

今回は、町民体育館に子ども議会で要望のあった新しい卓球台が導入されたことを記念して「卓球教室」が行われ、小学生から大人まで10名の方が参加し、初心者にはラケットの持ち方から打ち方など基礎的な練習を行い、経験者にはラリーやコップにスマッシュを当てる練習をするなど、参加者は笑顔で卓球を楽しんでいました。



3 今後は楽しみです

27 馬狩柊斗さん全国第3位入賞

沼田中学校3年生の馬狩柊斗さん（市内5）が3月17日から佐賀県で開催された全国大会、「第28回ジャパクラシックパワーリフティング選手権大会」で見事3位入賞を果たしました。

馬狩君は中学3年生から高校3年生で競うサブジュニアクラスの59kg級で、ウェイトを3スタイルで持ち上げた重さで競う競技に出場し、総重量290kgを持ち上げました。

3スタイルの中で特にベンチプレスが得意という馬狩君は「全国大会でトップ選手のプレーを見て勉強になることが多かった。高校に進学しても自分の目標である全国優勝を目指してがんばりたい」と抱負を語っていました。



3 再会を待ち望んでいました

29 ポートハーディとのオンライン交流会

町と国際交流協会が、姉妹都市であるカナダのポートハーディとのオンライン交流会を3月29日(水)、役場で行いました。

沼田町からは、国際交流協会の西尾昌浩代表と横山町長が参加し、ポートハーディからは6名が参加されました。

交流会で横山町長は「コロナで訪問できていなかったが、今年7月やっと訪問することができ嬉しい。来年は姉妹都市提携から30周年ということで、沼田町での交流も楽しみにしています」と話され、ポートハーディのパット・コーベットバット市長は「7月にお会いできることとても楽しみ。夜高あんどん祭りの思い出がとても印象に残っています。来年訪問できることを楽しみにしています」と再会を待ち望んでいました。



4 交通安全を祈願して

6 交通安全祈願祭

沼田町交通安全協会（坂本久和会長）が、4月6日(木)沼田神社で交通安全祈願祭を執り行いました。

参加した18名全員が交通安全のタスキをかけて交通安全を祈願し、坂本会長は「6月に交通事故死ゼロ運動が4,000日を迎えます。交通事故の無い町を目指して、引き続き各団体の協力をお願いします」と挨拶されました。



4 大事に使ってね

6 役場主婦の会から文房具の寄贈がありました

役場主婦の会（横山美紀子会長）の役員が、4月6日(木)沼田小学校を訪れ、新1年生15名へ文房具をプレゼントしました。

このプレゼントは、役場主婦の会が地域貢献活動の一環として長年行っているもので、横山会長は「子ども達が元気に学ぶように」と文房具を吉田校長に手渡されました。

文房具を受け取った吉田校長は「子ども達に渡して大切に使用させていただきます」と感謝を伝えました。



4 / 車や信号に気を付けてね

6 商工会女性部がこども園へ「色鉛筆」を寄贈

沼田町商工会女性部（三浦実希部長）が4月6日（木）認定こども園を訪れ、たんぽぽ組（年長組）の子ども達に交通安全を祈願した色鉛筆を寄贈しました。

三浦部長は「雪が解けて外で遊ぶ機会が増えてくると思いますが、車や信号には気を付けてください」と色鉛筆を手渡しました。色鉛筆を受け取った子ども達は大きな声で「ありがとうございます」と答え、とても喜んでいました。



4 / 子ども達の安心・安全な通学へ

7 夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が、4月7日（金）ゆめっくる駐車場で行われました。

石田総隊長から「今年のGWはコロナ前の人の動きに戻ると聞いています。人や車の流れが多くなることから今まで以上にパトロールの役割が大きくなりますので引き続き見守り活動をよろしくお願ひします」と挨拶されました。

また、深川警察署沼田警察庁舎の山本章悦警務係長は「新入生の見守りがとても大事です。積極的に夜高パトロール隊と連携を図り、子ども達の安心・安全に努めていきたいと思います」と話された後、交差点で誘導する際に気を付けるポイントの説明がありました。出動式終了後は、それぞれが講習を受けたポイントに気を付けながら、子ども達の通学を見守りました。



4 / 大きな声で返事できました

7 沼田学園沼田小学校入学式

沼田学園沼田小学校（吉田純一校長）入学式が4月7日（金）執り行われ、15名（男の子7名、女の子8名）の児童が保護者の方が見守るなか、元気いっぱいに入場しました。

吉田校長は「たくさん勉強して、体を動かしてたくさんの友だちを作って、賢く・明るく・健やかな沼田小学校の子どもに育ててください」と挨拶されました。

新一年生の紹介では、担任の小倉夕希子先生から1人ずつ名前が呼ばれると、大きな声で返事をしていました。



4/7 交通事故に気を付けて 防犯協会沼田支部が文房具を寄贈

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）が、4月7日に行われた沼田小学校入学式後に新1年生15名へ鉛筆、消しゴム、自由帳、下敷きをプレゼントしました。

プレゼントした文房具には、事故・事件に巻き込まれないために防犯標語である「いかのおすし」や交通ルールなどが分かりやすく紹介されており、石田支部長から「通学するとき、交差点で皆さんを見守っています。交通事故に気を付けて元気に挨拶をしてください」と1年生に手渡されました。



4/7 自分の力で未来を切り開く 沼田学園沼田中学校入学式

沼田学園沼田中学校（里館幹彦校長）入学式が4月7日（金）執り行われました。

新入学生15名は制服に身をまとい、保護者や先輩に見守られながら会場に入場しました。

里館校長は、新入生に「確かな知識、豊かな心、健やかな体を養い、自分の力で未来を切り開く力を身に付けてください」と挨拶され、新入生を代表して矢野桜誠くんは「沼中生としての自覚と責任をもってどんなことがあってもあきらめず、仲間と協力して最後までやり抜きます」と話されました。



4月1日(土)そらち自然学校が開校しました！

地域資源を活かして、地域ブランドの醸成や情報発信などあらゆる世代の町民や地域外の人々が集い学びあう、交流滞在拠点「そらち自然学校」が4月1日（土）開設されました。

1日に行われた「そらち自然学校開校イベント」には約40名が参加し、開校にあたり横山町長は「たくさんの方が訪れ、自然体験を通して国内外に沼田町を発信し、町と共に発展していけるように協力願います」と挨拶されました。

その後、自然学校のスタッフの紹介やこれまでのほろしんの森での活動や、今後実施していく事業の説明が行われたほか、事業体験会として、焚火をしながらイタヤカエデや白樺の樹液を利用した飲み物の提供や、実際にほろしんの森を歩き、「沼田式森づくり」で開拓した森の成り立ちなどが説明された自然ガイドが行われました。

